

第1回益城町子ども・子育て会議 議事録

【開催日時】平成31年2月18日（月） 午前10時 開会

【開催場所】益城町役場仮庁舎 1-1会議室

【出席者】益城町子ども・子育て会議委員 委員数 13名、出席委員11名
益城町こども未来課職員（事務局）

【会次第】

1. 開会
2. 委嘱状交付
3. 町長挨拶
4. 委員等自己紹介
5. 議長、副議長の選出及び承認
6. 議事
 - (1) 第2期益城町子ども・子育て支援事業計画の策定について
 - (2) 子ども・子育て支援に関するアンケート調査について
 - ①調査票について
 - ②熊本地震に関連した設問について
 - (3) その他
7. 閉会

【会議資料】

- ・資料1 第2期益城町子ども・子育て支援事業計画の策定にあたって
- ・資料2 調査票（未就学児・就学児）

【審議の経過】

1. 開会	
2. 委嘱状交付	
3. 町長挨拶	
4. 委員等自己紹介	
5. 議長、副議長の選出及び承認	
6. 議事	
(1) 第2期益城町子ども・子育て支援事業計画の策定について	
事務局	資料1に基づき説明
(2) 子ども・子育て支援に関するアンケート調査について	
①調査票について	
事務局	資料2に基づき説明
	質疑内容
森田委員	子どもが複数人いるところはどうなるのか。
事務局	兄弟がいるところは、基本的に下の子へ調査票を送付する予定にしている。就学児調査と未就学児調査は違うものとするので、多くても就学児1通、未就学児1通となる。

藤森委員	発送数の各1,000通というのは、益城町の世帯数の何パーセントなのか。また、地域によって人口にばらつきがあるが、調査世帯の抽出方法をお答えいただきたい。
事務局	世帯数については、12,000～13,000程度だったと思う。正確な数字は、調べて次回回答する。就学前児童の人口は、2,234人、小学生の人口は、5月1日現在で2,143人である。世帯数で考えると、もう少し少なくなると思う。発送数が各1,000通なので、それなりにカバーできるものと考えている。現在想定していなかったが、地区ごとの比率が同程度になるよう調整する。
渡邊委員	問2で生年月日を聞く質問があるのに、問3で末子の生年月日を聞いているが、この調査は末子に送るため、問3の生年月日を聞く設問は必要ないのではないか。
事務局	問3の末子の生年月日の設問部分については削除する。
渡邊委員	問10-1に帰宅時間を聞く設問があるが、帰宅時間の定義が必要ではないか。また、子育て支援については理解しているが、子どもに対する支援はどうか。
今吉委員長	事務局は、帰宅時間について、きちんと定義し、調査票に注釈を入れてほしい。また、今回の調査は、子育ての環境を整えるために保護者のニーズを調査するものだと理解している。
藤森委員	6ページは子どもと表現しているが、他はお子さんとなっている統一する必要があると思う。問10は関連設問が問11、問12と続いているのに対し、その他は問●-1というようになっている。
今吉委員長	事務局は、表現の統一をしてほしい。また、問14-1等にみられるが、ファミリーサポートセンターの「※1」は、必要ないのではないか。
事務局	「※1」は削除する。
今吉委員長	回答は、調査票に直接記入するのか。
事務局	直接書き込んでもらう。
松本委員	回収率はどの程度見込んでいるのか。
事務局	50%を見込んでいる。 調査期間については、3週間を予定しており、発送から2週間経過する頃に礼状兼催促状を調査対象者全員に配布する予定である。
木村委員	16ページにファミリーサポートセンターが選択肢としてあるが、ファミリーサポートセンターは病気の時に子どもを預からないため、回答者に誤解を与える可能性がある。
事務局	削除する方向で検討する。
岩永委員	12ページに無償化についての設問があるが、無償化についての説明を記載してほしい。
事務局	説明を入れる方向で検討する。
今吉委員長	修正後の調査票については、提示してもらえるのか。
事務局	提示する。
今吉委員長	調査の具体的なプロセスをもう少し説明してほしい。
事務局	今現在不明瞭なのは、どういった計画を立てないといけないのかということ。アンケートは準備出来次第発送する予定。その後集計作業を経て、6月ごろには次回の会議を開き、結果の報告をするという流れを想定している。

②熊本地震に関連した設問について	
	事務局より説明
	質疑内容
宇土委員	小学校・中学校では、別にアンケート調査を行っており、この調査で聞く必要はないと思う。
今吉委員長	小学校・中学校では、アンケート調査をされているということだったが、幼稚園・保育所等では、そういうことは行っていないのか。
秋口委員	私立の方では、アンケート調査は行っていない。
今吉委員長	就学児では、既存データを活用し、未就学児では、自由記述形式で子育てに関する地震の影響を調査するというようなところで、事務局で検討してほしい。
(3) その他	
事務局	次回委員会は6月以降に開催予定。開催の3週間前までに案内を発送する。会議の後に今回の調査票について気づいた点があったら、事務局まで連絡してほしい。この後1週間は修正可能。修正については事務局に一任してほしい。
7. 閉会	